

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成27年9月1日発行

流れる水のはたらき (H26年度 E5理科) 授業者：長戸 基

グループごとに「流れる水のはたらき」を調べる実験方法を考えました。しっかりと話し合い、それぞれ工夫して実験計画を立てました。グループによって実験方法が違っているので結果も異なります。ところが、結果をもとに考察すると、どのグループも同じことを発見することができました。子どもたちからは「自分たちで実験方法を考えるといつも以上に前向きに取り組むことができた」と、積極的に学習した様子が見られました。



2014.11.6



2015.2.19

化石発掘 (H26年度 J1 理科β) 授業者：宮本 裕美子

生き物が死んで堆積し、条件がそろえば化石になります。そして、その化石からはその時代がどんな時代だったのか、どんな気候だったのかを読み取ることができます。地層の堆積のしくみを学んだ後、実際に第四紀更新世中期(今から数十万年前)の化石を発掘しました。ブナやカエデなどの植物だけではなく、ハチやハエなどの動物も発掘でき、はるか昔の時代にこの生き物たちがどんな生活をしていたのか、生徒たちは思いをはせました。

液体窒素 (S3 理系化学)

授業者：松村 湖生

無機化学、非金属元素の単元で液体窒素を使った実験を行いました。パリパリの植物、低温により中が真空になったテニスボール、ぺちゃんこになる風船、どれも日常では見ることができない現象ばかりでした。中でも窒素より沸点の高い酸素を凝縮(液体化)させた実験では、きれいな青い液体酸素がネオジム磁石に引きつけられたり、その中に入れた線香が液体の中で燃えたりと、生徒たちは最後まで驚きの連続でした。



2015.5.28



2015.6.II

ハトのえさは発芽するか (E5理科) 授業者：孕石 泰孝

ハトのえさには、様々な種子が含まれています。トウモロコシ、エンドウ、マイロ、サフラワーなど、実験で使用したものには8種類もの種子が入っていました。このハトのえさは、発芽するのでしょうか。ハトが食べるとはいっても、発芽の条件さえそろえば、発芽するんじゃないの…と、ほとんどの子どもたちは予想しました。

実験では予想通り発芽しましたが、発芽後これほどまで大きく成長することに、みんなびっくりしていました。